

<別紙> 情報提供様式

①事例名																																																																			
三位一体の改革(40分授業午前5時間制+学年担任制+教科担任制)で時間と心にゆとり																																																																			
②学校名																																																																			
愛荘町立秦荘西小学校	連絡先 0749-42-2244																																																																		
③取組分野(複数選択可)																																																																			
<input checked="" type="checkbox"/> 教育課程等(授業時数の点検、日課表の見直し、カリキュラム、教科担任制、行事の精選等)に関する取組																																																																			
④直面していた課題(取組前の様子)																																																																			
・担任経験の浅い教員は学級の問題、指導における課題等を一人で抱え込みがちである。そのような教員に対して、周囲の教員は放課後を中心に様々な助言や精神的な支えとなったり、OJT等で研修を行ったりしてきたが、早期に課題を解決することは困難であった。また、日々の業務に忙殺される中、課題への指導助言や研修等の機会が多くなると、自身の学級経営について自信を失ったり、他の業務が滞り、時間外労働時間が増え、帰宅も遅くなったりという悪循環に陥り、体力的にも精神的にも疲弊しがちであった。																																																																			
⑤在校等時間の縮減に向けた具体的な取組内容	⑥参考となる写真や資料を添付																																																																		
<p><学年担任制の導入></p> <p>・2学級の4年生と6年生とで、学年担任制を導入。1週間ごとに担当学級を交代し、2人で2学級を見守る体制を構築した。また、担任外教員の3人を低・中・高学年の学年部長として配置。学年部の問題は基本、学年部長を中心に解決を図り、一人で抱え込むことのない環境づくりを推進した。</p> <p><教科担任制の導入></p> <p>・4年生以上で教科担任制を導入し、一人当たりの指導教科数を削減。同じ内容を複数回授業でき、学年部の複数の教員で児童を多面的に見ることが可能となった。</p> <p><40分授業午前5時間制の導入></p> <p>・40分授業午前5時間制の導入と年間授業数を精査し日課表の見直しを図り、放課後に25分の余剰時間を生み出した。25分間長くなった放課後は、学年部長を中心に担任同士で児童の情報交換をしたり、授業準備や研修会の開催等に活用したりしている。</p> <p>取組のポイント</p> <p>時間という資源の有効活用×協働の仕組み(学年担任制等)</p>	<p>従来の日課</p> <table border="1"> <tr><td>8:20</td><td>東西タイム</td></tr> <tr><td>8:45</td><td>朝の会</td></tr> <tr><td>9:30</td><td>1時間目(45)</td></tr> <tr><td>10:40</td><td>2時間目(45)</td></tr> <tr><td>12:15</td><td>中休み</td></tr> <tr><td>13:35</td><td>3時間目(45)</td></tr> <tr><td>14:30</td><td>4時間目(45)</td></tr> <tr><td>15:30</td><td>給食</td></tr> <tr><td></td><td>昼休み</td></tr> <tr><td></td><td>そうじ</td></tr> <tr><td></td><td>5時間目(45)</td></tr> <tr><td></td><td>6時間目(45)</td></tr> <tr><td></td><td>帰りの会</td></tr> <tr><td></td><td>下校完了</td></tr> <tr><td></td><td>放課後</td></tr> </table> <p>40分授業午前5時間制</p> <table border="1"> <tr><td>8:20</td><td>朝の会</td></tr> <tr><td>8:30</td><td>1時間目(40)</td></tr> <tr><td>9:10</td><td>2時間目(40)</td></tr> <tr><td>10:00</td><td>3時間目(40)</td></tr> <tr><td>11:00</td><td>中休み</td></tr> <tr><td>12:25</td><td>4時間目(40)</td></tr> <tr><td>13:00</td><td>5時間目(40)</td></tr> <tr><td>14:10</td><td>給食</td></tr> <tr><td>14:50</td><td>昼休み</td></tr> <tr><td>15:05</td><td>そうじ</td></tr> <tr><td></td><td>東西タイム(20)</td></tr> <tr><td></td><td>6時間目(40)</td></tr> <tr><td></td><td>帰りの会</td></tr> <tr><td></td><td>下校完了</td></tr> <tr><td></td><td>放課後</td></tr> </table> <p>午前5時間 生み出した時間</p> <p>学年担任制(R6の中学年を想定)</p> <p>【教員アンケート】 40分授業午前5時間制の導入により、時間的ゆとりを感じていますか？</p> <table border="1"> <tr><td>当てはまる</td><td>50%</td></tr> <tr><td>やや当てはまる</td><td>42%</td></tr> <tr><td>あまり当てはまらない</td><td>8%</td></tr> </table> <p>放課後の情報共有の様子</p> <p>単元内自由進度学習実践報告</p>	8:20	東西タイム	8:45	朝の会	9:30	1時間目(45)	10:40	2時間目(45)	12:15	中休み	13:35	3時間目(45)	14:30	4時間目(45)	15:30	給食		昼休み		そうじ		5時間目(45)		6時間目(45)		帰りの会		下校完了		放課後	8:20	朝の会	8:30	1時間目(40)	9:10	2時間目(40)	10:00	3時間目(40)	11:00	中休み	12:25	4時間目(40)	13:00	5時間目(40)	14:10	給食	14:50	昼休み	15:05	そうじ		東西タイム(20)		6時間目(40)		帰りの会		下校完了		放課後	当てはまる	50%	やや当てはまる	42%	あまり当てはまらない	8%
8:20	東西タイム																																																																		
8:45	朝の会																																																																		
9:30	1時間目(45)																																																																		
10:40	2時間目(45)																																																																		
12:15	中休み																																																																		
13:35	3時間目(45)																																																																		
14:30	4時間目(45)																																																																		
15:30	給食																																																																		
	昼休み																																																																		
	そうじ																																																																		
	5時間目(45)																																																																		
	6時間目(45)																																																																		
	帰りの会																																																																		
	下校完了																																																																		
	放課後																																																																		
8:20	朝の会																																																																		
8:30	1時間目(40)																																																																		
9:10	2時間目(40)																																																																		
10:00	3時間目(40)																																																																		
11:00	中休み																																																																		
12:25	4時間目(40)																																																																		
13:00	5時間目(40)																																																																		
14:10	給食																																																																		
14:50	昼休み																																																																		
15:05	そうじ																																																																		
	東西タイム(20)																																																																		
	6時間目(40)																																																																		
	帰りの会																																																																		
	下校完了																																																																		
	放課後																																																																		
当てはまる	50%																																																																		
やや当てはまる	42%																																																																		
あまり当てはまらない	8%																																																																		
⑦取組の成果																																																																			
<p>●5月以外のすべての月で、昨年度と比較し時間外労働時間が減少しており、職場全体で1か月平均4.4時間減少している。</p> <p>●長くなった放課後と教科担任制により指導教科数が減じたことで、92%の職員が放課後に「ゆとり」を感じている。その結果、職場ストレスチェックでは昨年と比較し、総合点数が19ポイント減少した。</p> <p>●上記の心のゆとりが児童の指導研究にも向けられ、今年度は全職員が40分授業の中で単元内自由進度学習に取り組むなど、新しい挑戦が数多く生まれている。</p> <p>成果のポイント</p> <p>「時間のゆとり」と「心のゆとり」が、新たな活力を生み出す。</p>																																																																			